



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社
コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄
四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6969-1131

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,454	△2.1	785	5.1	809	3.6	943	△1.9
29年3月期第3四半期	36,202	2.5	747	33.0	780	55.9	961	209.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	106.37	—
29年3月期第3四半期	106.88	—

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	71,030	32,701	46.0
29年3月期	68,788	32,545	47.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 32,701百万円 29年3月期 32,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	40.00	—
30年3月期	—	40.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合をしております。平成29年3月期の1株当たり期末配当については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。株式併合後の基準で換算した平成29年3月期の1株当たり年間配当金は80円となります。

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,300	1.1	800	21.9	800	24.6	1,000	16.1	112.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期3Q	9,451,169株	29年3月期	9,451,169株
30年3月期3Q	672,841株	29年3月期	516,905株
30年3月期3Q	8,871,720株	29年3月期3Q	9,000,298株

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、一方で、米国政権の政策運営への警戒感や東アジア地域等の情勢不安による海外経済の不確実性も存在しており、引き続き不透明な状況が続きました。

医薬品業界では、平成28年12月に政府が公表した「薬価制度の抜本改革に向けた基本方針」に基づき平成29年12月にはその骨子がまとめられ、毎年薬価改定や医療の質の向上に向けた抜本的な改革の方針が示されるなど、医療費適正化諸施策が進められており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品および輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は人工腎臓用透析剤キンダリーの売上が伸長したものの生理食塩液など一部の製品の減収もあり、354億54百万円と前年同四半期と比べ7億47百万円(2.1%)の減収となりました。利益面では製造原価の低減に努めてまいりました結果、営業利益は7億85百万円と前年同四半期と比べ37百万円(5.1%)の増加、経常利益は8億9百万円と前年同四半期と比べ28百万円(3.6%)の増加となり、特別利益に保有不動産の固定資産売却益5億67百万円を計上いたしましたが、四半期純利益は9億43百万円と前年同四半期と比べ18百万円(1.9%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は710億30百万円と前事業年度末と比べ22億41百万円(3.3%)の増加、負債は383億28百万円と前事業年度末と比べ20億85百万円(5.8%)の増加、純資産は327億1百万円と前事業年度末と比べ1億56百万円(0.5%)の増加となりました。

なお、自己資本比率は46.0%と前事業年度末に比べ1.3%の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期業績予想につきましては、現時点では平成29年11月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,951	6,570
受取手形及び売掛金	21,358	22,494
商品及び製品	8,593	8,072
仕掛品	38	30
原材料及び貯蔵品	1,102	1,157
その他	951	568
流動資産合計	36,995	38,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,006	10,782
土地	9,046	8,891
その他(純額)	5,131	4,900
有形固定資産合計	25,184	24,574
無形固定資産	509	1,068
投資その他の資産	6,098	6,493
固定資産合計	31,792	32,136
資産合計	68,788	71,030
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,249	8,881
電子記録債務	3,067	3,019
短期借入金	5,948	7,057
未払法人税等	523	85
賞与引当金	919	469
その他の引当金	339	377
その他	4,636	5,395
流動負債合計	24,683	25,286
固定負債		
社債	38	-
長期借入金	8,250	9,869
退職給付引当金	1,419	1,376
その他の引当金	260	252
その他	1,592	1,542
固定負債合計	11,559	13,041
負債合計	36,242	38,328

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	12,057	12,382
自己株式	△1,727	△2,154
株主資本合計	36,098	35,996
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	953	1,300
土地再評価差額金	△4,506	△4,595
評価・換算差額等合計	△3,553	△3,295
純資産合計	32,545	32,701
負債純資産合計	68,788	71,030

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	36,202	35,454
売上原価	26,016	25,228
売上総利益	10,186	10,226
返品調整引当金繰入額	0	0
差引売上総利益	10,186	10,226
販売費及び一般管理費	9,438	9,440
営業利益	747	785
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	64	64
保険関係収益	103	112
その他	150	114
営業外収益合計	333	307
営業外費用		
支払利息	168	165
生命保険料	100	96
その他	31	20
営業外費用合計	300	283
経常利益	780	809
特別利益		
固定資産売却益	477	567
特別利益合計	477	567
特別損失		
固定資産売却損	5	-
固定資産除却損	12	29
特別損失合計	17	29
税引前四半期純利益	1,240	1,347
法人税、住民税及び事業税	363	235
法人税等調整額	△84	168
法人税等合計	278	403
四半期純利益	961	943

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。